

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 3年1月29日

事業所名: 児童発達支援事業所はげみ園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペース の十分な確保	7	0	0		30	0	0	0		
	2 職員の適切な配置	6	1	0	・定員10人で保育士1人、PT1人、ST1人、児童指導員3人、管理者兼児発管1人配置。	23	4	0	3		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	7	0	0	・間仕切りを活用した環境整備。 ・バリアフリー化し、視覚支援・構造化の支援を取り入れ、障がい特性に応じて設定している。	29	0	0	1		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	6	0	1	・特に今年は感染防止のための消毒を念入りにしている。 ・夏エアコンのききが悪い部屋がある。	30	0	0	0	・安心して過ごせる空間であり、いつも清潔に保たれていて居心地がよいです。	保育室2の冷房器具の点検整備を行い、改善したい。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	3	3	1	・目標管理制度を取り入れ、能力開発、業務改善に取り組んでいる。 ・障がい特性に応じ2クラスにわけ、クラスミーティング、ケース会議を定期的に行っている。						指導方法や業務分担について、今後検討していく。
	2 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	・年1回満足度調査を行い、問題点があれば改善している。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
業務改善 (続き)	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0						
	4	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	0	4	・現在、第三者評価は行っていない。					
	5	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	3	0	・手続きの際に事務的な処理が非常に多く、時間がかかりすぎている。					事務手続きは一定の決まりがあるため、決まりに沿って計画し、実行する。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	1	0	・子どもの様子、保護者のニーズなどを盛り込み、発達段階をふまえた計画を作成している。 ・カンファレンスを定期的実施。	27	2	0	1	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7	0	0	・ガイドラインに基づいた支援計画を作成している。	28	1	0	1	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	6	1	0	・子どもの状況に応じて個別療育・集団療育を組み合わせるよう計画している。					現在の子ども一人ひとりの状況の中で集団化が難しい子どももいるので、それぞれできる子とできない子で計画を作成している。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	4	6	1	0	・計画に沿った支援を行っている。	28	1	0	1		
	5	4	2	1	・集団療育と個別療育で療育内容が違うのでチーム、個人それぞれでプログラムを立案する場合があります。						職員同士で1日の流れやプログラムを確認し、共有化をはかる。
	6	6	1	0	・様々なバリエーションをもてるよう工夫している。	25	4	0	1		
	7	1	6	0	・休日・長期休暇は設定して支援していないが、保護者の話を聞いて相談には乗っている。						
	8	5	2	0	・支援内容について共有している。 ・支援の準備をしながら、その日の支援内容を確認している。						
	9	5	2	0	・共有している。 ・新型コロナウイルスの対応をとる中、伝達ミスがないように注意して情報を共有している。						
	10	5	2	0	・記録し、次回の支援時に確認している。 ・新型コロナウイルスの対応で、スタッフ全員が揃って時間が十分とれず情報の共有ができないこともある。						何か課題があれば、職員で話し合い、改善策を考えていく。
	11	7	0	0	・定期的にモニタリングを実施し、計画の見直しをしている。必要があればその都度見直しをしている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	6	1	0	・保護者・相談支援員、当事業所職員の3名でおこなっている。また、支援の場をみながらおこなっている。						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	3	3	1	・サポートファイルの引継ぎに加え、園によっては担当の先生が当事業所に来所し、実際の支援の様子を見てもらい、情報共有を行っている。 ・不十分な点はあるが、市のサポートファイルを作成し、保育所・幼稚園・特別支援学校と情報共有を努めている。また、必要があれば支援の場面を見学しながら引継ぎを行っている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	5	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議や相手の事業所から子どもの情報を知りたい時に会をもつ。 ・保護者からの依頼に応じて引継ぎを行っている。 ・情報提供に努めているが、全ての事業所ととれているわけではない。より連携をとっていくことが必要。 						他の事業所へ移行する場合、担当者会を開き、支援している当事者同士で話し合う場を設けている。
	6	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・受けている。 ・専門機関と連携し、研修に参加している。 						専門機関との連携や情報共有についてはより強化していきたいと考えている。
	7	0	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・残念ながらその機会はない。 ・他の児童と関り交流は持っていない。 	9	2	9	10		現在行っていないが、必要に応じて実施していきたい。
	8	3	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターのみ、行事に参加してもらう機会がある。 ・年1回、シルバー人材センターの皆さんが来てくれているが、本年度は行事を控えたため実施しなかった。 						地域との繋がりが薄いので、地域交流の方法を検討していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	6	0	1		30	0	0	0		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	7	0	0		29	0	0	1		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	5	1	1	・親子通園のため、支援時に情報提供したり、共有したりしている。 ・保護者から保育園などで困っている事があれば、担当者会を開き、支援している当事者同士で話し合う場を設けている。 ・ペアレントトレーニングについての研修を受けたい。	20	4	0	6		ペアレント・トレーニング研修があれば参加し、職員のスキルアップをしていく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7	0	0	・支援時に確認をしている。	30	0	0	0	・いつも色々気にかけて下さりとてもありがたいです。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7	0	0	・具体的なアドバイスをしたり、当事業所で助言が困難な場合には、解決に結びつきそうな機関を紹介したりしている。	26	3	0	1		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	5	2	・月1回、清掃日のあとにママイの会を実施しているが、周知できていないのか参加人数は少なくなっている。 ・ママイの会があるが、コロナや定員などのこともあり、動いていない。 ・親の会があるが、現在活動がほとんどされていない。就園児と未就園児の保護者の連携が課題。	7	8	3	12		ママイの会は園だよりに掲載している。今後も継続して保護者同士が交流できる機会を設ける。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7	0	0	・対応をしている。	16	2	0	12		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7	0	0	・子どもが伝えやすい方法で表すことができるように配慮している。 ・必要があれば保護者との協議の場を設けている。	29	0	0	1		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7	0	0	・月1回園だよりを発行している。	23	0	1	6	・少し早めに次の月の予定が知りたいです。	次の月の予定は園だよりに記載している。早めに予定を知りたい人には職員に声掛けをしてもらい、月末にはわかるようにしたい。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	7	0	0	・注意している。 ・職員の机の上には特に置かない。保管庫には施錠・パソコンはパスワード保護。	28	0	1	1		
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	6	1	0	・掲示したり、利用者が手に取れるところにマニュアルを置いたりしている。	23	0	0	7		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7	0	0	・総合福祉センターの訓練に参加している。	18	1	0	11		
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	6	0	1	・外部の研修に参加し、その資料を共有している。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	4	2	1	・今実際にそのケースはないが、ケースが出てきた時には記載するように心がけている。 ・現在身体拘束は行っていない。 ・必要があれば左の手順で決定し記載し行っていく。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	3	2	2	・給食がないため、指示書はない。 ・現在指示書が必要なアレルギー体質の子どもは通園していない。 ・対応の必要な児がいれば医師の指示に基づき対応する。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	6	1	0	・日誌に記載し共有している。 ・毎日朝の会でヒヤリハットの報告を行い、共有し記録している。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					29	0	1	0	・前日から通所を楽しみにしています。	子どもたちに通所することが楽しみと思ってもらえるような療育を実施することを常に心がける。
	2 事業所の支援に満足しているか					29	1	0	0		今後、より一層利用者の期待に添える支援をしていく。